

教育研修取得単位一覧（日本整形外科学会）

月日	時間	会場名	セッション名	演題名	演者	日整会認定番号	分野番号 その他
10 月 22 日 (金)	16:35-17:35	第1会場	特別講演1	手術の安全と質の保証	上田 裕一	21-0982-018	14-1
	12:30-13:30	第2会場	特別光明 セミナー	伝えたい股関節の研究成果 —寛骨臼の病態を 巡る研究の足取り—	東 博彦	21-0982-015	11
	8:30-9:30	第4会場	海外招待講演2	The Current Status and Future Directions of PJI Treatment	Michael Huo	21-0982-005	6
				Infection Revision —Both 1- and 2-stage	Bas Masri		
	10:00-10:30	第4会場	海外招待講演4	My Lifelong Experience of Revision Total Hip Arthroplasty since 1987	Jun-Dong Chang	21-0982-006	11
	10:30-11:00	第4会場	海外招待講演5	Periprosthetic Fracture of the Femur following THA : Decision Making and Management Principles	Byung-Woo Min		
	11:10-11:40	第4会場	海外招待講演6	Acetabular Reconstruction Using Rapid Prototyping Pelvic Model in Total Hip Arthroplasty	Sang-Min Kim	21-0982-007	11
	11:40-12:10	第4会場	海外招待講演7	Iliopsoas Tendinopathy after Primary Total Hip Arthroplasty: Incidence, Risk Factors, and Treatment Outcomes	Seung-Jae Lim		
	14:45-15:45	第4会場	教育研修講演1	小児股関節疾患の予防と保存的治療 小児股関節疾患の手術療法 —こどもたちの現 在と未来のために—	村上 玲子 瀬川 裕子	21-0982-016	3,11
	15:55-16:55	第4会場	教育研修講演2	近位大腿骨・骨盤（臼蓋部）に発生した悪性骨 腫瘍の切除・再建法 AIの変遷と、腫瘍を含めた股関節周囲疾患に おける開発動向	尾崎 敏文 長谷井 嬢	21-0982-017	5,11
	17:05-18:05	第4会場	教育研修講演3	硬化骨へのセメントカップ固定 —工夫と成績— 脆弱骨へのセメントレスカップ固定	藤田 裕 中村 琢哉	21-0982-019	11
	12:30-13:30	第1会場	光明セミナー1	変形性関節症の疼痛メカニズム	内尾 祐司	21-0982-014	1,11
	12:30-13:30	第3会場	光明セミナー2	ALSアプローチにおけるFull HA coated collared short stemの有用性	岩城 啓好	21-0982-010	11
	12:30-13:30	第4会場	光明セミナー3	Collared Full HA Stemの魅力と新しい国産ス テムの開発	老沼 和弘	21-0982-011	11
	12:30-13:30	第5会場	光明セミナー4	Curved Short Stemが持つTHAの適応の広さ と魅力について 究極の骨温存・軟部組織温存を目指す人工股関 節全置換術—Curved Short Stemの可能性—	森田 充浩 神田 章男	21-0982-008	11
	12:30-13:30	第6会場	光明セミナー5	THAにおけるポータブルナビゲーション up to date ~カップだけでなくステムも簡潔に行うために~	岩切健太郎	21-0982-012	11
	12:30-13:30	第7会場	光明セミナー6	新しく開発された日本人向けテーパーウェッジ 型ステムの様々なアプローチへの適応性 — DAAからCPPまで— Respect Soft Tissue anatomyに基づいたIntra- hip joint Capsular THA —関節包・関節包靭帯 処置に関するTips and Tricks—	岡上 裕介 中村 嘉宏	21-0982-009	11
	12:30-13:30	第8会場	光明セミナー7	本邦におけるMIS—THA20年の変遷と今後の展 望	中田 活也	21-0982-013	11
	17:50-18:50	第1会場	イブニング セミナー1	仰臥位における次世代ポータブルナビゲーシ ョンの使用経験 側臥位におけるARナビゲーションの有用性 ~現状と今後の展望~	山本 豪明 小川 博之	21-0982-020	11
	17:50-18:50	第5会場	イブニング セミナー2	ALSアプローチを中心としたTHAにおける問 題点とその対策 ~創保護の重要性~ AnterolateralアプローチTHAにおける創縁保 護と細菌汚染防止のための工夫	古市 州郎 今井 浩	21-0982-021	11
17:50-18:50	第6会場	イブニング セミナー3	股関節痛の病態と疼痛機序を考慮した治療戦略	星野 裕信	21-0982-022	8,11	

月日	時間	会場名	セッション名	演 題 名	演 者	日整会 認定番号	分野番号 その他
10 月 23 日 (土)	13:40-14:40	第1会場	特別講演2	新しいりハビリテーション医学・医療の考え方	久保 俊一	21-0982-037	13
	10:00-11:00	第1会場	招待講演2	新型コロナウイルス感染症のこれまでとこれから 東大寺1300年の歴史に学ぶ ―コロナの時代に―	笠原 敬 森本 公稜	21-0982-025	14-5
	11:10-11:40	第1会場	招待講演3	アート視点から見た人工股関節	富田 直秀	21-0982-027	11
	11:40-12:10	第1会場	招待講演4	サンフロンティエール股関節研究会の四半世紀の歩み	田中 千晶		
	14:50-15:50	第1会場	招待講演5	コロナで変わるもの 変わらないもの ―新しい時代の働き方―	山口 真由	21-0982-039	14-4
	16:00-17:00	第1会場	招待講演6	患者安全 ―Covid-19 パンデミックでみえたこと―	安宅 一晃	21-0982-041	14-1
	8:50-9:50	第3会場	教育研修講演4	寛骨白形成不全の形態的特徴 ―治療目標も含めて― 股関節とその周囲構造の解析と、関節の動的安定化機構	中島 康晴 秋田 恵一	21-0982-024	1,11
	10:00-11:00	第3会場	教育研修講演5	股関節手術における血管損傷対策 股関節周囲の神経解剖と股関節手術における神経合併症	青田 恵郎 神野 哲也	21-0982-026	1,11
	11:10-12:10	第3会場	教育研修講演6	外科進入路:前方進入と前側方進入(仰臥位、側臥位) 股関節後方系アプローチのアップデート	松原 正明 関 泰輔	21-0982-028	11
	13:40-14:40	第3会場	教育研修講演7	股関節周囲骨切り術の注意点 こんなときどうする? 人工股関節置換術/ THAでの注意点	兼氏 歩 原田 義忠	21-0982-036	11
	14:50-15:50	第3会場	教育研修講演8	人工股関節再置換術 ―軟部組織も含む再建術― セメントTHAにおける再置換術の実例 ―人工股関節周囲骨折を含めて―	島 直子 佐々木 幹	21-0982-038	11
	16:00-17:00	第3会場	教育研修講演9	同種骨を用いたTHA再置換術 Impaction Bone Grafting法による人工股関節再置換術の発展史と臨床成績	蜂谷 裕道 岩瀬 敏樹	21-0982-040	11
	12:30-13:30	第1会場	光明セミナー8	明日から使えるイメージレスナビゲーション ―CTナビゲーションに近づくために― ‘簡易ナビ with small Tag’ 応用編 ―こんな こともできますよ―	鉄永 智紀 洲鎌 亮	21-0982-029	11
	12:30-13:30	第3会場	光明セミナー9	セメントシステム発展の歴史と最新の知見 セメントシステム使用THAにおける手術支援システムの有用性と課題	岩瀬 敏樹 柴沼 均	21-0982-030	11
	12:30-13:30	第4会場	光明セミナー10	骨と軟部組織に配慮した股関節手術	馬渡 太郎	21-0982-034	11
	12:30-13:30	第5会場	光明セミナー11	セメントレスシステムの変遷から見たFull HA coatedシステムの意義・相違点・選択法	中田 活也	21-0982-035	11
	12:30-13:30	第6会場	光明セミナー12	ステム温存revision THA ―そのセメントレス ステム、本当に抜きますか?― 大腿骨ステム周囲骨折 ―そのステムはゆるん でいますか?―	高橋 詠二 馬場 智規	21-0982-031	11
	12:30-13:30	第7会場	光明セミナー13	Full HA coating stemのコンセプトと当科での 使用経験 MIS-THAに適したFull HA Coated Collared StemとSystem Solution	城本雄一郎 森田 充浩	21-0982-032	11
	12:30-13:30	第8会場	光明セミナー14	人工股関節置換術におけるLeg Positionerの効 果的な使用方法 セメント人工股関節は次世代の関節外科医に必 要かつ有用な治療オプションである	西脇 徹 飯田 哲	21-0982-033	11
	8:00-9:00	第4会場	モーニング セミナー	股関節痛に対する保存的治療 ～変形性股関節 症から神経障害性疼痛まで～	藤原 亜紀	21-0982-023	8

日整会認定教育研修 受講取得単位（認定単位種別）

(N)：日整会専門医単位 (S)：スポーツ医単位 (R)：リウマチ医単位
 (SS)：脊椎脊髄病医単位 (Re)：運動器リハビリテーション医単位

日整会認定教育研修 受講必須分野（専門医必須14分野）

[1] 整形外科基礎科学／ [2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）／ [3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）／ [4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）／ [5] 骨・軟部腫瘍／ [6] リウマチ性疾患、感染症／ [7] 脊椎・脊髄疾患／ [8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）／ [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患／ [10] 手関節・手疾患（外傷を含む）／ [11] 骨盤・股関節疾患／ [12] 膝・足関節・足疾患／ [13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）／ [14-1] 医療安全／ [14-2] 感染対策／ [14-3] 医療倫理／ [14-4] 指導医講習会、保健医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会など／ [14-5] 医学全般にわたる講演会など、従来の分野14のうち14-1～14-4に当てはまらないもの

※14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1、2、3は機構認定専門医必修講習（5年間で14分野を各1回以上受講しなければならない）

生涯教育単位付与項目一覧（公益社団法人日本リハビリテーション医学会）

月日	時間	会場名	セッション名	演題名	演者
10月23日(土)	13:40-14:40	第1会場	特別講演2	新しいリハビリテーション医学・医療の考え方	久保 俊一
	10:25-11:25	第8会場	招待講演8	歩行練習における無動力歩行支援機の使い方および効果	齋藤 恒一